

平成29年度・第1学年 シラバス

商業・情報管理科

授業科目案内

千葉県立君津商業高等学校

序

学習指導要領の趣旨を踏まえ、充実した教育活動を展開し、教育課程が円滑かつ効果的に実施できるようシラバス（授業科目案内）を作成いたしました。

シラバスは、各教科・科目の1年間の概要や特色等を中心に、定期考査の範囲や評価の方法等すべてをまとめたものです。

すべての授業について、その概要や学習内容、到達目標、評価の方法を事前に知り、その上で授業を受けることができます。特に1年間の学習内容を事前につかみ、計画的な学習をする一つの材料としてください。また、評価方法を通して、学習の成果がどのように評価されるのかを知ることができ、年間を通じてどのように学習に取り組むことが効果的なのかを見つけることができるでしょう。

目 次

I 平成29年度入学生 教育課程表

II 授業の概要（各教科・科目のシラバス）

商業・情報管理科 第1学年の授業の概要

教科	授業科目	
1 国語	国語総合	4
2 公民	現代社会	6
3 数学	数学 I	8
4 理科	生物基礎	10
5 保健体育	体育	12
	保健	14
6 外国語	コミュニケーション英語 I	16
7 商業	ビジネス基礎	18
	簿記	20
	情報処理	22

II 授業の概要（各教科・科目のシラバス）

商業・情報管理科 第1学年の授業の概要

平成29年度 国語科「国語総合」シラバス

単 位	4 単位	学科・学年・学級	全学科 1 年 A ～ E 組
教科書	「新編 国語総合」(数研出版)	副教材等	「新国語便覧」(第一学習社) 「標準漢字演習」(東京法令出版)

1 学習の到達目標

国語を適切に表現し、的確に理解する能力を養成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。

2 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4	高校国語入門	「ノートの取り方」	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートを取ることの意義を理解し、効果的なノートの取り方を身につける。 ・随想の読解方法を習得する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察、ノート分析 ・行動観察、ワークシート・ノート分析
	随想を読む	「世界は一つのクラスルーム」		
5	小説を読む1	「とんかつ」	<ul style="list-style-type: none"> ・小説の読解方法を習得する。文章に描かれた人物、心情を表現に即して読み味わう。 ・古文を学習する意義を知る。古文に親しみをもち、話のおもしろさを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察、ワークシート・ノート分析 ・行動観察、ワークシート・ノート分析
	古文入門	「古文に親しもう」 「宇治拾遺物語」 中間考査		
6	古文・随筆を読む	「徒然草」	<ul style="list-style-type: none"> ・古語辞典の使い方を理解し、口語訳のしかたを学ぶ。随筆を読んで、作者の考え方を読み取る。 ・漢文を学ぶ意義を知る。訓読や書き下し文のきまりを理解する。漢文に親しみをもち、 	<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察、ワークシート・ノート分析 ・行動観察、ワークシート・ノート分析
	漢文入門	「訓読のきまり」 「格言」		
7	評論を読む1	「ものづくり」	<ul style="list-style-type: none"> ・評論の読解方法を習得する。 ・手紙の形式を理解し、書く技術を身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察、ワークシート・ノート分析 ・行動観察、ワークシート・ノート分析
	表現1	「手紙」 期末考査		
9	表現2	「スピーチ・ブックトーク」	<ul style="list-style-type: none"> ・スピーチの仕方について理解し、自分の意見が相手にうまく伝わるよう工夫して述べる。 ・登場人物の人物像や心情を表現に即して読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察、ワークシート・ノート分析 ・行動観察、ワークシート・ノート分析
10	小説を読む2	「羅生門」		
11	漢文・故事を読む	「助長」「漁夫の利」 中間考査	<ul style="list-style-type: none"> ・比較的長い平易な漢文に慣れ、口語訳する。故事成語について理解する。 ・和歌の果たす役割に着目しながら、歌物語を読み味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察、ワークシート・ノート分析 ・行動観察、ワークシート・ノート分析
	古文・歌物語を読む	「伊勢物語」		
12	評論を読む2	「水の東西」	<ul style="list-style-type: none"> ・二項対立の評論の読解法を修得する。抽象的な思考方法を身につける。 ・漢詩のきまりについて理解する。唐詩を読み味わい、作者の心情を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察、ワークシート・ノート分析 ・行動観察、ワークシート・ノート分析
	漢文・唐詩を読む	「絶句と律詩」		
12	詩を読む	「六月」「サーカス」 期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・レトリックの効果を考えながら、表現された内容を感じ取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察、ワークシート・ノート分析

1	小説を読む3	「清兵衛と瓢箪」	<ul style="list-style-type: none"> ・現代小説の読解方法を習得する。登場人物の心情を読み取る。 ・和歌の優れた表現に親しむ。和歌に詠まれた心情を読み取る。 ・儒家思想の概略を捉え、孔子の考え方を理解する。儒家思想の現代における意味について考える。 ・意見文の書き方を理解し、自分の考えを文章にまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察、ワークシート・ノート分析 ・行動観察、ワークシート・ノート分析 ・行動観察、ワークシート・ノート分析 ・行動観察、ワークシート・ノート分析
2	古文・和歌を読む	「万葉集」「古今集」「新古今集」		
3	漢文・思想を読む	「論語」		
	表現3	「意見文」	期末考査	

3 評価の観点

関心・意欲・態度	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。
話す・聞く能力	目的や場に応じて効果的に話し的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。
書く能力	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。
読む能力	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。
知識・理解	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。

4 評価の方法

関心・意欲・態度、話す・聞く能力、書く能力、読む能力及び、知識・理解の5観点から総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守って欲しい事項など）

<p>「国語総合」では、古典から現代文にいたるさまざまな時代の、さまざまなジャンルの言語表現、言語文化に触れ、読み、味わいながら各自の言語感覚を磨くと共に、思考力をつけ、感性を豊かにしていってほしいと思っています。そのためには自分にひきつけ、比較しながら、自分はどうか考えるのか、自分はどうか感じたのかを常に問う必要があります。つまり、問われているのは常に自分自身であるという意識を持って授業に臨むことが大切です。そしておぼろげながら自分の姿が自分で見えてくれば、ということを目指しています。授業で触れることのできる作品には限りがあります。日常の生活の中で、より多くの言語表現や言語文化に積極的に関わっていく姿勢をいつも持つてください。それらの中から、これこそ自分の言葉だ、これこそ自分の表現だというものを見つけてください。</p>
--

平成29年度 公民科「現代社会」シラバス

単 位	2 単位	学科・学年・学級	全学科 1年 A～E組
教科書	最新現代社会 (実教出版)	副教材等	新編テーマ別資料現代社会 (東京法令出版)

1 学習の到達目標

1. 現代社会と人間について、広い視野に立って理解を深めます。
2. 現代社会の基本的な問題について、主体的に考え公正に判断する力や、人間としての在り方生き方について考える力の基礎を養います。
3. 自らの個性を発揮し、文化・福祉の向上、発展に貢献する能力と、平和で民主的な社会生活の実現、推進に向けて主体的に参加・協力する態度を育てます。

2 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4	"1 わたしたちの生きる社会"	第1章 地球環境問題 1. 破壊される地球 ●1 地球環境の危機 3. 地球環境問題への取り組み ●2 自然破壊から共生へ	<ul style="list-style-type: none"> ・地球環境問題の現状について把握するとともに、これらの問題は自分たちにとって身近な問題であることに気づく。 	プリント、資料集などを利用してテーマの確認
5	"2 現代の民主政治と日本国憲法"	第1章 現代国家と民主政治 1. 民主政治の基本原則 2. 法の支配と法の意義・役割 3. 民主政治のしくみと課題 4. 世界のおもな政治制度 中間考査	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法の基本原則と政治機構、民主政治における世論形成と政治参加の意義などを理解し、民主政治において主体的に生きる人間としての在り方生き方を考える。 ・議会制民主主義と権力分立について、その意義や多数決の原理と運用方法などについて理解するとともに、民主政治の権力分立の意義を法の支配や基本的人権の保障と関連づけて理解を深める。 	プリント、資料集などを利用してテーマの確認
6		第2章 日本国憲法の基本的性格 1. 日本国憲法の制定 2. 自由に生きる権利 3. 平等に生きる権利 4. 社会権と参政権・請求権 5. 人権のひろがりや公共の福祉 6. 平和主義とわが国の安全 7. こんにちの防衛問題	<ul style="list-style-type: none"> ・民主政治のもとでは、国家の行為に対して最終的には国民自らが責任をもつことになるということを理解する。 ・法に関する基本的な考え方を身に付ける。 	ノート分析
7		第3章 日本の政治機構と政治参加 1. 政治機構と国会 2. 行政権と行政機能の拡大 3. 公正な裁判の保障 4. 地方自治と住民福祉 5. 政党政治と選挙制度 6. 世論と政治参加 期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞などを教材として、身近な話題を考える。 ・政治・経済、日本史や世界史の学習内容と関連づける。 	プリント、資料集などを利用してテーマの確認
				ノート分析

9	"3 日本経済の特質と国民生活"	1. 日本経済のあゆみ (1)	<ul style="list-style-type: none"> ・都市型・生活型公害や身近な環境汚染の事例をもとに、その解決には法整備だけではなく、個人や企業にも社会的な責任が課されていることに気づく。 ・近年の雇用や労働の動向を、経済社会の変化や国民の勤労権の確保の観点から考察する。 ・人間として生活が保障される社会保障制度の意義や役割を理解するとともに、医療・介護・年金などの保険制度にみられる現状と課題を理解する。 	<p>プリント、資料集などを利用してテーマの確認</p> <p>ノート分析</p> <p>プリント、資料集などを利用してテーマの確認</p> <p>ノート分析</p>
10		2. 日本経済のあゆみ (2)		
11		3. 中小企業と農業		
12		4. 消費者問題		
		中間考査		
		5. 公害の防止と環境保全		
		6. 労働問題と労働者の権利		
		7. こんにちの労働問題		
		8. 社会保障の役割		
		期末考査		
1	"4 国際社会と人類の課題"	●7 国際政治の動向	<ul style="list-style-type: none"> ・主権や国際政治、国際経済などの諸問題を理解し、国際社会における日本の役割や日本人の生き方を考える。 ・国際政治は国連を中心として、国際経済は貿易や為替を中心として身近な問題として考える。 	<p>プリント、資料集などを利用してテーマの確認</p> <p>ノート分析</p>
2		●8 かわるアフリカ		
3		●9 人間の安全保障		
		●10 パレスチナ問題 第1章 国際政治の変化		
		1. 国際政治の特質		
		2. 国際連合と国際協力		
		3. 第二次世界大戦後の国際政治		
		4. 人種・民族問題		
		5. 軍拡競争から軍縮へ		
		6. 国際平和と日本の役割		
		期末考査		

3 評価の観点

関心・意欲・態度	・現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追求するとともに、社会的事象を総合的に考察しようとする態度と平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身に付け、現代社会に生きる人間としての在り方生き方について自覚を深めようとする。
思考・判断・表現	・現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄から課題を見だし、社会的事象の本質や人間としての在り方生き方について広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。
資料活用の技能	・現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。
知識・理解	・現代社会の基本的問題と人間としての在り方生き方に関わる基本的な事柄や、学び方を理解し、その知識を身に付けている。

4 評価の方法

関心・意欲・態度、思考・判断・表現、資料活用の技能及び知識・理解の4観点から総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ (確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守って欲しい事項など)

現代社会の学習には、社会的関心が不可欠である。授業時間のみならず日常生活で書籍・新聞・映画などを通じて社会的関心を養っていくことを意識して欲しい。授業は基本であり、しっかりと取り組み板書や授業中に配布されたプリントなどは整理・保存しておくこと。予習をして授業に臨むことは大切であるが、現代社会では復習を重視して自らの学習意欲につなげてほしい。新しい社会的事実や考え方を曖昧にせず、積極的に質問し、疑問等を残さないようにすること。自ら学ぶ姿勢をしっかりとること。

平成29年度 数学科「数学Ⅰ」シラバス

単 位	3 単位	学科・学年・学級	全学科 1年 A～E組
教科書	「Standard 数学Ⅰ」（東京書籍）	副教材等	WRITE 数学Ⅰ+A （東京書籍）

1 学習の到達目標

数と式、図形と計量、2次関数及びデータの分析について理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。

2 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4	1章 数と式	1節 式の計算	<ul style="list-style-type: none"> ・式についての用語の意味を理解する。また、式についていろいろな見方ができる。 ・整式について、基本的な計算ができる。 ・乗法公式と関連させて、因数分解の公式を利用することができる。 	行動観察 演習プリントの分析 演習プリントの分析
		2節 実数	<ul style="list-style-type: none"> ・自然数、整数、有理数、無理数、実数の意味を理解する。また、絶対値記号を含む式の計算ができる。 ・根号を含む式の計算ができる。また、分母の有理化について理解し、基本的な計算ができる。 	行動観察 演習プリントの分析 ワークノートの分析
		中間考査		
5		3節 1次不等式	<ul style="list-style-type: none"> ・不等式の意味を理解し、数量の間の大小関係を不等式で表すことができる。また、不等式の基本性質を理解する。 ・不等式の解と不等式を解くことの意味を理解する。また、連立1次不等式を解くことができる。 	行動観察 演習プリントの分析
6	2章 集合と論証	1節 集合	<ul style="list-style-type: none"> ・集合の包含関係、共通部分と和集合、空集合、補集合、ド・モルガンの法則を理解する。 	行動観察 演習プリントの分析
7		2節 命題と論証	<ul style="list-style-type: none"> ・命題と条件、必要条件、十分条件、必要十分条件の用語の定義を学び、図表示による包含関係と関連づけて理解する。 ・命題の逆、裏、対偶を理解する。また、対偶を利用した証明法や背理法による証明法を習得するとともに論理的な思考力を養う。 	行動観察 演習プリントの分析 ワークノートの分析
		期末考査		
9	3章 2次関数	1節 2次関数とそのグラフ	<ul style="list-style-type: none"> ・関数の概念を基本的な用語とともに確認・理解し、関数を表す記号 $y=f(x)$ を自由に使うことができる。また、定義域・値域の用語の意味を理解する。 ・2次関数について理解する。また、2次関数 $y=ax^2+bx+c$ を $y=a(x-p)^2+q$ の形に変形し、そのグラフを利用できる。 ・2次関数の最大・最小について理解を深め、定義域に応じて、最大値や最小値を求めることができる。 ・2次関数のグラフについて与えられた条件から、その2次関数を決定できる。 	行動観察 演習プリントの分析 演習プリントの分析 ワークノートの分析
10		中間考査		
11		2節 2次方程式と2次不等式	<ul style="list-style-type: none"> ・2次方程式の解を求めることができる。また、2次方程式の実数解の個数と判別式 $D=b^2-4ac$ の符号との関係を理解する。 ・2次関数のグラフと x 軸の共有点と判別式 D の符号との関係を理解する。 ・2次不等式の解を求めることができる。 ・2次不等式を含む連立不等式を解くことができる。 	行動観察 演習プリントの分析 演習プリントの分析

1 2	5章 データの分析	1節 データの整理と分析 期末考査	<ul style="list-style-type: none"> データを整理し、データを度数分布表やヒストグラムを用いて表すことができる。また、相対度数を求めることができる。 平均値、中央値、最頻値について理解する。 四分位数、範囲、四分位範囲、四分位偏差を理解する。また、偏差、分散、標準偏差を理解し、データをもとにそれらを求めることができる。 	<p>行動観察</p> <p>演習プリントの分析</p> <p>ワークノートの分析</p>
1		2節 データの相関	<ul style="list-style-type: none"> 2つの変量の組を座標とする散布図をつくり、2つの変量の相関をとらえることができる。 相関係数を求め、2つの変量の相関をとらえることができる。 	<p>行動観察</p> <p>演習プリントの分析</p>
2	4章 図形と計量	1節 鋭角の三角比	<ul style="list-style-type: none"> 正接、正弦、余弦の意味を理解し、30°、45°、60°におけるそれらの値を求めることができる。 三角比を具体的な問題の解決に活用することができる。 三角比の相互関係について興味をもち、理解する。 	<p>行動観察</p> <p>演習プリントの分析</p>
3		2節 三角比の拡張	<ul style="list-style-type: none"> 鈍角や 0°、90°、180°まで拡張した三角比の定義を理解する。 三角比の相互関係について理解を深め、それらを活用できる。 	<p>行動観察</p> <p>演習プリントの分析</p>
3		3節 三角形への応用 期末考査	<ul style="list-style-type: none"> 三角形の辺と角の間の基本的な関係として正弦定理・余弦定理を理解し、活用できる。 三角形の面積を求めることができる。 三角比を空間図形の計量に応用できる。 	<p>行動観察</p> <p>演習プリントの分析</p> <p>ワークノートの分析</p>

3 評価の観点

関心・意欲・態度	・ 数学的活動を通して、数と式、集合と論証、2次関数、図形と計量及びデータの分析における考え方に 関心をもつとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。
数学的な見方や考え方	・ 数学的活動を通して、数と式、集合と論証、2次関数、図形と計量及びデータの分析における数学的な 見方や考え方を身につけ、事象を数学的にとらえ、論理的に考察するとともに、過程を振り返り多面的・ 発展的に考察し、表現できる。
数学的な技能	・ 数学的活動を通して、数と式、集合と論証、2次関数、図形と計量及びデータの分析において、事象を 数学的に考察し、処理する仕方や推論の技能を身につけ、的確に問題を解決できる。
知識・理解	・ 数学的活動を通して、数と式、集合と論証、2次関数、図形と計量及びデータの分析における基本的な概 念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身につけている。

4 評価の方法

関心・意欲・態度、数学的な見方や考え方、数学的な技能、知識・理解の4観点から総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守って欲しい事項など）

高校数学の入り口である「数学Ⅰ」は、中学校で学習した内容の復習から始まる。次第に専門用語を用いた授業になっていくので、計算だけではなく、数学的用語についての知識も身につけて欲しい。また、「数学＝計算」と認識されがちであるが、高校数学では、計算結果を基にどのように判断するのかわ問われることが多くなる。計算力だけでなく、何故なのかわ説明できる表現力も求められることを理解して欲しい。

授業は真面目に取り組み、ノートを工夫して整理することは勿論、授業の復習を必ず忘れずにして欲しい。また、提出物等は必ず提出するようにして欲しい。

平成29年度 理科「生物基礎」シラバス

単 位	2 単位	学科・学年・学級	全学科 1年 A～E組
教科書	新編 生物基礎 (啓林館)	副教材等	なし

1 学習の到達目標

日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、生物学的に探究する能力と態度を身につけるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養う。

2 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価方法
4	第1部 生物の特徴 第1章 生物の共通性と多様性	A多様な生物のもつ共通性	<ul style="list-style-type: none"> ・地球上で生活する多種多様な生物の共通性とその違いについて学ぶ。 ・細胞の基本構造について学ぶ。 ・〈実験〉顕微鏡の使い方 ・原核細胞と真核細胞の違いについて学ぶ。 ・〈実験〉細胞構造の観察 ・単細胞生物と多細胞生物について学ぶ。 	行動観察 ワークシート分析 小テスト 実験レポート分析 行動観察 実験レポート分析 行動観察
		B生物共通の基本単位：細胞		
5	第2章 細胞とエネルギー	C細胞の構造の共通性と多様性	<ul style="list-style-type: none"> ・代謝とATPの働きについて学ぶ。 ・〈実験〉カタラーゼの性質 ・光合成と呼吸の反応過程について学ぶ。 ・細胞内共生説について学ぶ。 	行動観察 実験レポート分析 行動観察 行動観察
		D生物の構造の共通性と多様性		
6	第2部 遺伝子とその働き 第1章 遺伝情報とDNA	A生命活動とエネルギー	<ul style="list-style-type: none"> ・遺伝子と形質転換について学ぶ。 ・ヌクレオチドを基本とした相補性について学ぶ。 ・〈実験〉DNAモデルの製作 	行動観察 小テスト 行動観察 作品分析 ノート
		B光合成と呼吸		
7	第2章 遺伝情報の複製	C葉緑体とミトコンドリアの起源	<ul style="list-style-type: none"> ・細胞分裂に伴う遺伝子の複製について学ぶ。 ・〈実験〉分裂期と間期の観察 ・細胞周期とDNA量の変化について学ぶ。 ・DNAが複製され分配されることにより、遺伝情報が伝えられることについて学ぶ。 ・アミノ酸やタンパク質の基本構造、働きについて学ぶ。 ・DNAの情報に基づいてタンパク質が合成されることについて学ぶ。 	行動観察 実験レポート分析 行動観察 行動観察 行動観察 ワークシート分析
		期末考査		
9	第3章 遺伝情報とタンパク質の合成	A遺伝子とは	<ul style="list-style-type: none"> ・恒常性の維持について学ぶ。 ・〈実験〉体温・心拍数・呼吸数の変化 ・血液、リンパ液、組織液など体液の種類とその特徴について学習し、特に血液の成分と働きについて学ぶ。 ・体循環、肺循環など血液循環について学ぶ。 ・腎臓やその働きについて学ぶ。 ・解毒作用など肝臓の働きについて学ぶ。 	行動観察 対話 行動観察 行動観察 行動観察 行動観察
		B DNAの構造		
10	第3部 生物の体内環境の維持 第1章 体内環境の恒常性	C遺伝子とゲノム	中間考査	
		D遺伝情報の維持と発現		

1 2	第2章 体内環境の維持のしくみ	A ホルモンによる調節 B 自律神経による調節 C 血糖量の調節 期末考査	・体内環境の維持に関係するホルモンと自律神経について学ぶ。 ・血糖量の調節にホルモンと自律神経が協調して関わっていることについて学ぶ。	小テスト 行動観察 ノート
1	第3章 免疫	A 生体防御 B 体液性免疫 C 細胞性免疫	・免疫とそれにかかわる各種の細胞の働きについて学ぶ。	行動観察
2	第4部 生物の多様性と生態系 第1章 植生の多様性と分布	A さまざまな植生 B 遷移とそのしくみ C 気候とバイオーム	・植生とは何かを学習するとともに、植物の生活形や森林の階層構造について学ぶ。 ・一次遷移や二次遷移について学ぶ。 ・気温・降雨量と生物群集の様相について学ぶ。 ・水平分布と垂直分布を学び、日本のバイオームについて学ぶ。	行動観察 ワークシート分析 ワークシート分析 行動観察
3	第2章 生態系とその保全	A 生態系とは B 物質循環とエネルギーの流れ C 生態系のバランスと保全 期末考査	・生態系では、物質が循環するとともにエネルギーが移動することを学ぶ。 ・生態系のバランスについての理解と生態系保全の重要性を認識する。	行動観察 行動観察 ノート

3 評価の観点

関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象について関心をもち、意欲的に探求しようとするとともに、生物の共通性と多様性を意識するなど、科学的な見方や考え方を身に付けている。
思 考 ・ 判 断 ・ 表 現	生物や生物現象の中に問題を見だし、探求する過程を通して、事物を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。
観 察 ・ 実 験 の 技 能	生物や生物現象に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探求する技能を身に付けている。
知 識 ・ 理 解	生物や生物現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。

4 評価の方法

・関心・意欲・態度、思考・判断・表現、観察・実験の技能、知識・理解の4観点から総合的に評価する。
--

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守って欲しい事項など）

<ul style="list-style-type: none"> ・生物現象を身近なものとしてイメージし、豊かな探究心や科学的な見方を身に付けましょう。 ・観察、実験などに意欲的に取り組み、必要な技能に習熟すると共に、生物現象への関心を高めましょう。 ・随時配布されるプリントなどを活用し、生物学の基本的な概念や原理・法則への理解を深めましょう。
--

平成29年度 保健体育科「体育」シラバス

単 位	2 単位	学科・学年・学級	全学科 1年 A～E組
教科書	最新高等保健体育 (大修館書店出版)	副教材等	最新高等保健体育ノート (大修館書店出版)

1 学習の到達目標

心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理的、計画的な実践を目指し、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。健康の保持増進のための実践力を育成し、体力の向上を図るとともに、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てる。

2 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4	「体育」について	1 オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の意義や内容、評価の方法を学ぶ ・体育の授業の服装や遵守事項について学ぶ。 	行動観察
	体づくり運動	<ul style="list-style-type: none"> 1 体ほぐしの運動 2 体力を高める運動 	<ul style="list-style-type: none"> ・体力の違いに配慮した補助の仕方などを学ぶ。 ・運動を継続する意義について学ぶ。 	行動観察
4	陸上競技(ハードル): 男子	1 安全な準備	<ul style="list-style-type: none"> ・正しいハードルの並べ方等を学ぶ。 	行動観察 実技試験
5		2 フォーム	<ul style="list-style-type: none"> ・タイムの向上を目指し、正しいフォームを学ぶ。 	
6	柔道: 男子	3 タイム測定	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にタイム測定を行う。 	行動観察 実技試験
		1 歴史と礼法	<ul style="list-style-type: none"> ・相手を尊重し、伝統的な礼法を知る。 	
		2 受け身と基本動作	<ul style="list-style-type: none"> ・受け身・崩し・組み方・柔道のルールを学ぶ。 	
		3 固め技と試合練習	<ul style="list-style-type: none"> ・4つの固め技を身に付け、試合形式の練習を行う。 	
4	球技(卓球): 女子	1 安全な準備	<ul style="list-style-type: none"> ・卓球台などの準備の仕方を学ぶ。 	行動観察 実技試験
5		2 ペアでのラリー	<ul style="list-style-type: none"> ・正しいフォームを身に付け、ペアでラリーを行う。 	
		3 ゲーム	<ul style="list-style-type: none"> ・レベル別にチームを組み、ゲームを行う。 	
6	縄跳び: 女子	1 評価カード	<ul style="list-style-type: none"> ・評価カードに沿って技の練習を行い、テストを行う。 	行動観察 実技試験
7		2 レベル別に練習		
9	マット運動: 男子	<ul style="list-style-type: none"> 1 ストレッチ 2 評価カード 3 レベル別に練習 	<ul style="list-style-type: none"> ・ストレッチの方法を理解し、身に付ける。 ・評価カードに沿って技の練習を行い、テストを行う。 	行動観察 実技試験 評価カード分析
10	球技(ソフトボール): 男子	1 ルール説明	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトボールのルールを理解し、実践できる。 	行動観察 実技試験
11		2 キャッチボール	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアでキャッチボールを行う。 	
		3 バッティング	<ul style="list-style-type: none"> ・バッティングフォームについて学ぶ。 	
		4 ゲーム	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスをチーム分けし、ゲームを行う。 	
9	球技(バスケットボール): 女子	1 ルール説明	<ul style="list-style-type: none"> ・バスケットボールのルールを理解し、実践できる。 	行動観察 実技試験
10		2 パス・シュート	<ul style="list-style-type: none"> ・パス・シュートの技術を身に付ける。 	
		3 ファウル	<ul style="list-style-type: none"> ・反則について理解し、審判法を身に付ける。 	
		4 ゲーム	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスをチーム分けし、ゲームを行う。 	
11	陸上競技(ハードル): 女子	1 安全な準備	<ul style="list-style-type: none"> ・正しいハードルの並べ方等を学ぶ。 	行動観察 実技試験
		2 フォーム	<ul style="list-style-type: none"> ・タイムの向上を目指し、正しいフォームを学ぶ。 	
		3 タイム測定	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にタイム測定を行う。 	
12	体育理論			

1	陸上競技(長距離走)	1 オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・マラソン大会に向けた長距離走の意義・内容を理解し、実践する。 ・健康・安全を意識し、毎時間ウォーミングアップの方法を理解し、身に付ける。 ・晴天時は校外3kmコース(タイム測定)、雨天時は体育館内で30分間走を行う。 	行動観察 平均タイム分析
2		2 ウォーミングアップ		
3		3 校外3kmコース 4 体育館30分間走 5 マラソン大会		
	体育理論			※各学期において、理由があつて授業に参加できない者は、課題提出・レポート提出にて評価を行う。

3 評価の観点

関心・意欲・態度	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、公正、協力、責任、参画などに対する意欲をもち、健康・安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。
思考・判断	自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫している。仲間とともに楽しく活動している。また、問題解決に向け、互いに助言するなど工夫している。
運動の技能	運動の特性に応じた段階的な技能を身につけている。
知識・理解	競技方法、ルール、練習の仕方、健康・安全の確保の仕方などを理解している。

4 評価の方法

関心・意欲・態度，思考・判断，運動の技能，知識・理解の4観点から総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス，授業を受けるにあたって守って欲しい事項など）

<p>実技の活動を中心に、技能、ルール、マナー、練習法、安全確保に関する知識などを身につけます。体育理論として考え方や学習の仕方も理解していきます。</p> <p>また、シャツやハーフパンツ、ジャージを忘れてしまうと授業に参加できませんので忘れ物をしないようにしてください。</p>

平成29年度 保健体育科「保健」シラバス

単 位	1 単位	学科・学年・学級	全学科 1年 A～E組
教科書	最新高等保健体育 (大修館書店出版)	副教材等	最新高等保健体育ノート (大修館書店出版)

1 学習の到達目標

個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。

2 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4	第1単元 現代社会と健康	1 健康についての考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・健康の考え方の変化を知る。 ・要因を理解し、あげることができる。 ・健康水準の変化とその背景を知る。 ・健康問題を理解し、説明できる。 ・意思決定・行動選択には何が重要かを理解し、説明することができる。 ・ヘルスプロモーションの考え方にもとづく環境づくりの特徴を学ぶ。 ・なぜ生活習慣病と呼ぶのかを学ぶ。 ・予防する方法を学ぶ。 ・食事の意味について学ぶ。 ・食事のポイントを知る。 ・健康に良い運動のおこない方について理解し、説明することができる。 ・適切な休養のとり方について学ぶ。 	行動観察
	1 健康の考え方と成り立ち	2 健康の要因		ワークシート
5	2 私たちの健康のすがた	1 健康水準の向上		分析
	3 健康に関する意思決定・行動選択と環境づくり	2 健康問題の変化		副教材分析
6	4 生活習慣病とその予防	1 適切な意思決定・行動選択 2 適切な意思決定・行動選択をするために 3 環境づくりが重要		行動観察
	5 食事と健康	1 生活習慣病		ワークシート
7	6 運動・休養と健康	1 生活習慣病を予防しよう		分析
	7 運動・休養と健康	1 食事は健康の基礎である 2 健康的な食事をとろう	副教材分析	
		1 適度な運動が健康をつくる 2 休養が疲労・活力を回復 期末考査		
9	7 喫煙と健康	1 喫煙は健康に大きな影響	<ul style="list-style-type: none"> ・喫煙による害を知る。 ・喫煙対策について学ぶ。 ・短期的影響と長期的影響を知る。 ・個人や社会環境への対策の例を理解し、説明することができる。 ・薬物乱用が心身の健康や社会に与える影響について理解し、説明することができる。 ・対策の例を理解し、説明できる。 ・感染症問題に関して理解し、説明できる。 ・感染症の予防対策について、社会と個人に分けて理解し、説明できる。 ・性感染症とは何かを学ぶ。 ・予防対策について理解し、説明できる。 ・人間の欲求の種類を理解し、説明できる。 ・適応機種の例を理解し、説明できる。 ・心と体の関係について学ぶ。 ・ストレス要因について知る。 ・対処方法について学ぶ。 ・自己実現と心の健康の関係を知る。 	行動観察
	8 飲酒と健康	2 なかなかやめられなくなる		ワークシート
		3 たばこ対策		分析
10	9 薬物乱用と健康	1 アルコールの悪影響		副教材分析
		2 長期間の過度の飲酒		
		3 さまざまな飲酒対策		
	10. 感染症とその予防	1 薬物は人生を台なしにする		行動観察
		2 社会にも薬物は悪影響		
		3 多面的な対策が必要である		
11	11 性感染症・エイズとその予防	1 感染症		ワークシート
		2 感染症は変化してきている		分析
		3 感染症の予防		
	12 欲求と適応規制	1 性感染症・エイズ		副教材分析
		2 性感染症・エイズの予防		
	13 心身の相関とストレス	1 欲求は成長とともに多様化		
		2 適応機制		
12	14 心の健康のために	1 心と体の関係		
		2 ストレスとは		
		1 ストレスの対処法		
		2 自己実現 期末考査		

1	15 交通事故の現状と要因	1 交通事故と私たち 2 3つの要因	<ul style="list-style-type: none"> ・若者の交通事故の特徴を知る。 ・3つの要因について学ぶ。 ・運転者に必要な資質と責任を知る。 ・対策の例を理解し、説明できる。 ・応急手当の意義を知る。 ・確認・観察するポイントを理解し、説明することができる。 ・応急手当の手順や方法を知る。 ・熱中症の応急手当の手順を学ぶ。 ・除細動の原理を学ぶ。 ・各手順のポイントを理解し、説明することができる。 	行動観察 ワークシート分析 副教材分析
	16 交通事故を防ぐために	1 運転者に必要な資質 2 安全な交通社会づくり		
2	17 応急手当の意義とその基本	1 応急手当 2 応急手当のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・若者の交通事故の特徴を知る。 ・3つの要因について学ぶ。 ・運転者に必要な資質と責任を知る。 ・対策の例を理解し、説明できる。 ・応急手当の意義を知る。 ・確認・観察するポイントを理解し、説明することができる。 ・応急手当の手順や方法を知る。 ・熱中症の応急手当の手順を学ぶ。 ・除細動の原理を学ぶ。 ・各手順のポイントを理解し、説明することができる。 	行動観察 ワークシート分析 副教材分析
	18 日常的な応急手当	1 けがに応じた応急手当 2 熱中症の手当		
3	19 心肺蘇生法の原理とこない方	1 心肺蘇生法の原理 2 心肺蘇生法の手順	<ul style="list-style-type: none"> ・若者の交通事故の特徴を知る。 ・3つの要因について学ぶ。 ・運転者に必要な資質と責任を知る。 ・対策の例を理解し、説明できる。 ・応急手当の意義を知る。 ・確認・観察するポイントを理解し、説明することができる。 ・応急手当の手順や方法を知る。 ・熱中症の応急手当の手順を学ぶ。 ・除細動の原理を学ぶ。 ・各手順のポイントを理解し、説明することができる。 	行動観察 ワークシート分析 副教材分析

期末考査

3 評価の観点

関心・意欲・態度	健康の保持増進に必要な事柄について関心を持ち、協力して資料を集めたり意見交換をしたりしながら課題を見つけ、意欲的に学習しようとしている。
思考・判断	健康の保持増進に必要な事柄について、自分のこれまでの学習や体験、資料などをもとにしたり、他の人の意見や考え方を聞くなどして、課題の設定や解決方法を考え、判断できている。
運動の技能	
知識・理解	健康を保持増進するためには、適切な生活行動を選択し、実践すること及び環境を改善していく努力が必要であることを理解し、個人生活及び社会生活の健康や安全について、課題解決に役立つ知識を身に付けている。

4 評価の方法

関心・意欲・態度、思考・判断、知識・理解の3観点から総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守って欲しい事項など）

<p>「保健」という科目は、「健康を保つ」ことを取り扱う授業で、毎週1時間の授業が行われます。健康問題がテレビや新聞等で大きく取り扱われる現状の中で、正しい情報を取り入れ、適切な生活行動を選択できるようになることが求められています。</p> <p>「保健」では、自分や家族の健康を保持増進するための基本的な事項を理解するだけでなく、日常生活の中の課題を見つけ出し解決の方法を導き出すことができるような授業を展開します。日常生活において、空気と同じようにあつて当然、なくなると困るもの、それが健康です。毎日の生活の中で「体の健康」「心の健康」に目を向けましょう。</p> <p>また、授業内での教科書・学習ノートの忘れ物はしないようにしてください。さらに、考査にあたっての学習ノート・ワークシートの提出は提出期限を必ず守ってください。</p>
--

平成29年度 外国語科「コミュニケーション英語Ⅰ」シラバス

単 位	3 単位	学科・学年・学級	全学科 1年 A～E組
教科書	Revised COMET English Communication I (数研出版)	副教材等	コメント英単語、コメント英単語学習ノート①(数研出版)、Starting Over English(京英)

1 学習の到達目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。
 情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。

2 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価方法
4	Lesson 1	Why Do You Study English?	<ul style="list-style-type: none"> ・英語を学習する意義とは何かについて関心を持つ。 ・「なぜ英語を勉強するのか」という質問に対する生徒たちの回答について、本文の概要を聞き取ったり、細部を読み取ったりする。 ・英語を学ぶ必要性について、自分の意見を簡潔に話す/書く。 ・現在形・過去形の用法を理解し、現在形・過去形を用いて文を作る。 ・聞き返す表現 (Pardon?) を学び、場面に合ったやり取りをする。 	行動観察 発表 ワークシート分析 発表、ワークシート分析 小テスト
5		中間考査		パフォーマンステスト
6	Lesson 2	Washoku: Our Traditional Food	<ul style="list-style-type: none"> ・ユネスコの無形文化遺産に登録され、世界の注目を浴びる和食について関心を持つ。 ・和食の特徴と魅力について概要を聞き取ったり、細部を読み取ったりする。 ・和食の好き嫌いや好きな食べ物について、自分の意見を簡潔に話す/書く。 ・助動詞 (can, may, must) の基本的な用法を理解し、助動詞を用いて文を作る。 ・人を誘う表現 (Why don't we ~?) を学び、場面に合ったやり取りをする。 	行動観察 発表 ワークシート分析 発表、ワークシート分析 小テスト
7		Lesson 3	What Should I Do?	<ul style="list-style-type: none"> ・男子生徒の悩みの内容や相談に関心を持つ。 ・友だちのことばに傷つき、翌日無視してしまったリョウタが、カウンセラーに送った相談のメールについて概要を聞き取る。また細部を読み取り、書き手の考えを正確に読み取る。 ・リョウタの気持ちや彼へのアドバイスについて、自分の意見を簡潔に話す/書く。 ・進行形 (be 動詞 + 動詞の-ing 形) の用法を理解し、進行形を用いて文を作る。 ・人に助言する表現 (Why not~?) を学び、場面に合ったやり取りをする。
9	Lesson 4	My School, Your School	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の学校と、ニュージーランドやペルーの学校との違いに関心を持つ。 ・日本と海外の高校生同士の会話の概要を聞き取ったり、細部を読み取ったりする。 ・自分たちの学校生活について、自分の意見を簡潔に話す/書く。 ・不定詞 (to + 動詞の原形) の名詞用法/形容詞用法/副詞用法を理解し、不定詞を用いて文を作る。 ・相手の許可を求める表現 (Can I ~?) を学び、場面に合ったやり取りをする。 	行動観察 発表 ワークシート分析 発表、ワークシート分析 小テスト
10		中間考査		パフォーマンステスト

11	Lesson 5	Peace, the Polar Bear	<ul style="list-style-type: none"> 日本で初めて人工哺育に成功したシロクマ、ピースについて関心を持つ。 ピースの親代わりとなった高市さんがピースをどのように育てたか概要を聞き取る。また細部を学習し、高市さんの挑戦や苦労を正確に読み取る。 身の回りの動物や飼育員の仕事について、自分の意見を簡潔に話す/書く。 動名詞 (動詞 + ~ing)の基本的な用法を理解し、動名詞を用いて文を作る。 人に依頼する表現 (Could you ~?) を学び、場面に合ったやり取りをする。 	<p>行動観察 発表</p> <p>ワークシート分析</p> <p>発表、ワークシート分析</p> <p>小テスト</p> <p>パフォーマンステスト</p>
12		期末考査		
1	Lesson 6	Flying Wheelchairs	<ul style="list-style-type: none"> 「空飛ぶ車いす」という高校生のボランティア活動に関心を持つ。 工業高校の生徒たちが修理した車いすを海外に贈る活動について概要を聞き取ったり、細部を読み取ったりする。 ボランティア活動について、自分の意見を簡潔に話す/書く。 現在完了形(have[has] + 過去分詞)の基本的な用法(継続/経験/完了)を理解し、現在完了形を用いて文を作る。 感謝を表す表現 (Thank you for ~) を学び、場面に合ったやり取りをする 	<p>行動観察 発表</p> <p>ワークシート分析</p> <p>発表、ワークシート分析</p> <p>小テスト</p> <p>パフォーマンステスト</p>
2				
3		学年末考査		

3 評価の観点

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている。
外国語表現の能力	英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。
外国語理解の能力	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。
言語や文化についての知識・理解	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。

4 評価の方法

コミュニケーションへの関心・意欲・態度、外国語表現の能力、外国語理解の能力及び言語や文化についての知識・理解の4観点から総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ (確かな学力を身につけるためのアドバイス, 授業を受けるにあたって守って欲しい事項など)

<ul style="list-style-type: none"> 授業中にはペアワークやグループワークなどの言語活動があります。お互いに協力しあいながら、積極的に活動に参加してください。 辞書を毎時間準備し、分からない単語があれば調べる習慣をつけて下さい。 提出物が評価の重要な一部となります。きちんと完成させた課題を期限内に提出するようにして下さい。 ワークシートは必ずファイルで管理して下さい。ワークシートが紛失したために授業に参加できない、などということがないように注意しましょう。 自宅学習では、授業で学んだ英文や教科書の本文を、声に出して何度も読みましょう。

平成29年度 商業科「ビジネス基礎」シラバス

単 位	3 単位	学科・学年・学級	全学科 1年 A～E組
教科書	ビジネス基礎（東京法令出版）	副教材等	

1 学習の到達目標

- ・ビジネスに関する基礎的な知識・技術を習得し、経済社会で生きていく力を身につける。
- ・経済社会の一員としての心構えをもち、ビジネスの諸活動に適切に対応できるような能力・態度を養う。

2 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4	第1章 商業の学習 ガイダンス	1 商業を学ぶ目的 2 ビジネスの理解 力・実践力	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスの世界の特徴的な4つのシーンを通して、ビジネスの理解力と実践力を身につける必要性を理解する。 ・のぞましい人間関係、倫理観や責任感、豊かな人間性、創造性、主体性、自己責任など抽象的な概念を具体的に学ぶ。 ・自ら考え、自ら学ぶ、基礎基本の大切さ、進路、生涯学習の観点から商業の学び方を理解する。 	ワークシート
5	1 商業を学ぶ目的 と学び方 2 商業の学習分野 と職業	3 豊かな人間性 4 経済社会の発展を はかる能力・態度 5 商業の学び方		グループワーク
6	第5章 ビジネスと 売買取引 4. ビジネス計算の 基礎	1 度量衡の計算 2 外国貨幣の計算 3～5 割合に関する 計算 6～9 商品売買に関 する計算 10 利息の計算	<ul style="list-style-type: none"> ・度量衡の意味を理解させ、換算に関する問題練習を行う。 ・単利と複利、利息と元利合計、利息の日数計算を理解する。 ・全商珠算・電卓実務検定3級の学習 	ワークシート 小テスト
7	中間考査	期末考査		
7	第2章 ビジネスとコ ミュニケーション 1 ビジネスに対 する心構え 2 良好な人間関 係とコミュニケーション	1 ビジネスに対する 心構え 2 ビジネスマナーの 意義と必要性 3 基本的なビジネスマ ナー 4 良好な人間関係と コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの重要性について具体的に学ぶ。 ・話し方と聞き方のポイントを知る。 ・よりよい人間関係を築くために、ビジネスマナーがとても重要であることを理解する。 ・自己管理・会社の顔としての意識・身だしなみ・心づかいなどが、社会人としての自覚に重要であることを学ぶ。 ・挨拶や言葉遣いなどの基本的なビジネスマナーについて学ぶ。 ・電話や来客の場面におけるビジネスマナーなど、ロールプレイングを交えながら身につける。 	ワークシート グループワーク 小テスト 自発的発問解答
9	第3章 経済と流通 の基礎 1 経済の基礎 2 ビジネスの発展 3 流通の意義と役 割 4 売買業者のビジ ネス	1 経済のしくみ 2 市場と価格 1 経済環境の変化 1 商業の成立と発展 2～4 流通の機能 5 商品の種類 6～7 流通経路 1～13 小売商のビ ジネス		<ul style="list-style-type: none"> ・サービス経済化の意味と特徴を理解する。 ・情報化の進展にともないビジネスの世界では、情報セキュリティや情報モラルなどの課題があることを理解する。 ・環境問題やエネルギー問題、食料問題などの課題に対して、ビジネスがどのように対応しようとしているか、その概略を学ぶ。 ・生産と消費の隔たりを橋渡しすることが流通の役割であることを理解する。

	第5章 ビジネスと 売買取引 4. ビジネス計算の 基礎	1 4～1 7 卸売商の ビジネス 6～9 商品売買に関 する計算 1 0 利息の計算 中間考査	・流通機構や流通経路など流通の仕組みについて理解する。特に後者については、生活用品と産業用品に分けて整理する。 ・全商珠算・電卓実務検定2級の学習	ワークシート プレゼンテーション 小テスト ワークシート 小テスト
1 0	第4章 企業活動の 基礎	1 企業の種類 2 資金の概念	・ビジネスに必要な資金には、運転資金と設備資金があることを知り、それぞれの資金の意味を理解する。	ワークシート
1 1	1 企業形態と経営 組織	1 物流システム	・各種の資金調達の方法があることを学び、とくに社債の発行と株式の発行による資金調達を理解する。	自発的発問解答
1 2	2 資金調達 3 ビジネス担当者	期末考査	・税の意味と法人税・住民税・事業税・固定資産税・消費税の概略を理解する。	グループワーク 調べ学習
1	4 企業活動と税 第5章 ビジネスと 売買取引 1. 売買取引の方法	2 申告と納付 1 売買契約 2 締結と履行 3 売買競争	・申告納税方式について、その概略を学ぶ。 ・売買契約における品質・数量・価格の決め方や受け渡し条件・代金決済の決め方などについて理解する。 ・商品の受け渡しと商品代金の受け払いの方法について学ぶ。とくに各種書類の意味について理解する。	ワークシート 自発的発問解答 グループワーク 調べ学習
2	2. 代金決済の方法	1 小切手 2 約束手形 3 為替手形	・小切手の意味、振り出し、受け取り、不渡り、線引小切手などについて理解する。 ・約束手形の意味、振り出し、受け取り、不渡りなどについて理解する。	小テスト ワークシート プレゼンテーション
3	3. 電子商取引と代 金決済	1 電子商取引のしく みと分類 2 代金決済 期末考査	・為替手形の意味、振り出し、引き受け、受け取り、不渡りなどについて理解する。 ・預金の振替、クレジットカード、デビットカード、電子マネーについて学ぶ。	小テスト ワークシート 自発的発問解答

3 評価の観点

関心・意欲・態度	ビジネスについて関心を持ち、ビジネスの諸活動への適切な対応を目指して主体的に取り組もうとするとともに、経済社会の一員としての望ましい心構えや実践的な態度を身につけている。
思考・判断・表現	ビジネスの諸活動への適切な対応を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術をもとに、ビジネスの諸活動に携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身につけている。
技能	ビジネスに関する基礎的・基本的な技術を身につけ、ビジネスの諸活動への適切な対応を合理的に計画し、その技術を適切に活用している。
知識・理解	ビジネスに関する基礎的・基本的な知識を身に付け、経済社会の一員としての望ましい心構えについて理解している。

4 評価の方法

関心・意欲・態度、思考・判断・表現、技能及び知識・理解の4観点から総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守って欲しい事項など）

商業とは何か、ガイダンスを行うなど「ビジネス基礎」は商業科目の基礎科目です。ビジネスに関する基礎的・基本的な知識と能力を補うため、6月、11月と珠算電卓検定3級及び2級を受験させます。また、小売、卸売、商品などの様々な種類、さらには流通が経済にどのような経済効果を生んでいるか、幅広く学習していきます。

また、生徒には言語活動の充実を図るため、出来るだけ多く挙手していただきます。授業には積極的、意欲的に参加し、検定問題だけではなく、「考える力」も学習していきますので、年間を通して商業についての基本を理解させます。

平成29年度 商業科「簿記」シラバス

単 位	5 単位	学科・学年・学級	全学科 1年A～E組
教科書	高校簿記 (実教出版)	副教材等	最新段階式 簿記実務検定問題集 全商2・3級

1 学習の到達目標

- 1 企業において日常発生する取引を合理的、能率的に記帳する知識と技術を身に付ける。
- 2 取引の仕訳から勘定の記入を経て決算に至るまでの簿記の基本的な仕組みについて理解を深める。
- 3 作成した帳簿、伝票、仕訳帳や貸借対照表、損益計算書を通してビジネスの諸活動を計数的に把握する能力と態度を育てる。

2 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等		
4	第Ⅰ編 簿記の基礎	第1章 企業の簿記	簿記の意味・目的・役立ちなどを理解し、学習の心構えを養う。 資産・負債・資本のそれぞれの意味と種類を理解する。 仕訳の意味を知り、仕訳のしかたを理解する。 各勘定口座への転記のしかたを十分理解する。 試算表と貸借平均の原理の関係について、教科書の図などを使って理解する。 決算の必要性・重要性を記帳手続きの全体の中で理解する。 現金・当座預金・その他の預金の意味を理解し、その記帳法を習得する。 3分法による商品売買の記帳法を理解する。 固定資産の種類とその取得についての記帳法を理解する。 固定資産の売却についての記帳法を理解する。 決算整理の意味とその必要性について理解する。 決算整理を含む決算手続きの学習により、複式簿記のしくみを確実に把握する。	行動観察		
5		第2章 簿記の要素		ワークシート分析		
6		第3章 取引と勘定		小テスト		
		第4章 仕訳と転記		行動観察		
7		第5章 仕訳帳と総勘定元票		ワークシート分析		
		第6章 試算表		小テスト		
		第7章 決算		ワークシート分析		
		中間考査				
9	第Ⅱ編 取引の記帳と決算Ⅰ	第8章 現金・預金の記帳	約束手形と為替手形の違いを復習し、これらの手形の授受に伴う記帳法を習得する。 簿記上の有価証券の意味を、特に売買目的の有価証券について理解し、その売買に伴う記帳法を習得する。 貸付金と借入金、前払金と前受金、未収金と未払金の各勘定の性質と内容を理解し、記帳法を習得する。 決算(その1)の学習内容を復習し、貸し倒れの見積もり、減価償却、有価証券の評価および費用・収益の繰り延べと見越しの意味とその処理を含めた進んだ段階の記帳法を理解する。 進んだ段階の処理を含めた8桁精算表により決算のしくみを確実に把握し、損益計算書と貸借対照表の作成を習得する。	行動観察		
10		第9章 商品売買の記帳		ワークシート分析		
		第10章 掛け取引の記帳		小テスト		
10		第11章 固定資産の記帳		ワークシート分析		
		第12章 決算(その1)		小テスト		
				期末考査		
9		第Ⅲ編 取引の記帳と決算Ⅱ		第13章 手形取引の記帳	約束手形と為替手形の違いを復習し、これらの手形の授受に伴う記帳法を習得する。 簿記上の有価証券の意味を、特に売買目的の有価証券について理解し、その売買に伴う記帳法を習得する。 貸付金と借入金、前払金と前受金、未収金と未払金の各勘定の性質と内容を理解し、記帳法を習得する。 決算(その1)の学習内容を復習し、貸し倒れの見積もり、減価償却、有価証券の評価および費用・収益の繰り延べと見越しの意味とその処理を含めた進んだ段階の記帳法を理解する。 進んだ段階の処理を含めた8桁精算表により決算のしくみを確実に把握し、損益計算書と貸借対照表の作成を習得する。	行動観察
10				第14章 有価証券の記帳		ワークシート分析
	第15章 その他の債権・債務の記帳		小テスト			
10	第16章 販売費及び一般管理費の記帳		ワークシート分析			
	第17章 資本金の記帳		小テスト			
	第18章 決算(その2)		ワークシート分析			
			中間考査			

1 1	第Ⅳ編 帳簿と伝票	第 19 章 帳簿 第 20 章 仕訳伝票と 3 伝票制 第 21 章 5 伝票制	仕訳伝票による取引の記帳法を理解する。 3 伝票制による取引の記帳法および集計と転記について理解する。 5 伝票制による取引の記帳法および集計と転記について理解する。	ワークシート分析 小テスト ワークシート分析
1 2	第Ⅴ編 取引の記帳と決算Ⅲ	第 22 章 特殊な商品売 買の記帳 第 23 章 特殊な手形取 引の記帳 第 24 章 決算（その 3） 期末考査	未着商品売買，委託販売，割賦販売，試用販 売，予約販売の内容を理解し，記帳法を習得す る。 自己受為替手形の授受，手形の書き替えの内容 を理解し，記帳法を習得する。 貸倒引当金の見積もり，減価償却の計算，費 用・収益の繰り延べと見越しのやや進んだ会計 処理を理解し，記帳法を習得する。	行動観察 ワークシート分析 小テスト
1	第Ⅵ編 本支店の 会計	第 25 章 支店の取引 第 26 章 本支店の財務 諸表の合併	支店会計の意味を理解し，本支店間および支店 相互間の取引の記帳法を習得する。 未達取引の意味と，その整理法を理解する。	行動観察 ワークシート分析
2	第Ⅶ編 複合仕訳 帳制	第 27 章 複合仕訳帳制 による記帳	本支店の貸借対照表と損益計算書の合併の意 味と，その手続きおよび作成法について習得す る。	ワークシート分析
3	発展編 株式会 社の記帳	第 28 章 設立と開業の 記帳 第 29 章 剰余金の処分 に関する記帳 第 30 章 社債の記帳 第 31 章 株式会社の税 金の記帳 期末考査	株式会社の設立と開業に関する会計処理を理 解する。 株式会社に課せられる税金のおもな種類を理 解する。 法人税・住民税・事業税に関する会計処理を理 解する。	行動観察 ワークシート分析 小テスト

3 評価の観点

関心・意欲・態度	簿記について関心をもち，適正な会計処理を行うことを目指して主体的に取り組もうとするとともに，会計処理を行う実践的な態度を身につけている。
思考・判断・表現	適正な会計処理を行うことを目指して思考を深め，基礎的・基本的な知識と技術をもとに，ビジネスの諸活動に携わる者として適切に判断し，表現する創造的な能力を身につけている。
技 能	簿記に関する基礎的・基本的な技術を身につけ，適正な会計処理を行うことを合理的に計画し，その技術を適切に活用している。
知 識 ・ 理 解	簿記に関する基礎的・基本的な知識を身につけ，その基本的なしくみについて理解している。

4 評価の方法

関心・意欲・態度，思考・判断・表現，技能及び知識・理解の4観点から総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス，授業を受けるにあたって守って欲しい事項など）

- ・作成された帳簿書類や貸借対照表，損益計算書といった財務諸表を通して，企業の基本活動の状況を見る視野や考え方が広がります。
- ・年間の学習を通して，簿記検定試験を受験し資格取得が可能となっていますので，自分から意欲的に勉学に励んで下さい。

平成29年度 商業科「情報処理」シラバス

単 位	4 単位	学科・学年・学級	全学科 1年 A～E組
教科書	情報処理（東京法令出版）	副教材等	情報処理検定・ビジネス文書実務検定模擬試験問題集（東京法令出版）

1 学習の到達目標

ビジネスに関する情報を収集・処理・分析し、表現する知識と技術を習得し、情報の意義や役割について理解するとともに、ビジネスの諸活動において情報を主体的に活用する能力と態度を育てる。

2 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4	第1章 ビジネスと情報	・ビジネスと情報 ・ビジネスとコンピュータの利用	・情報がどのように利用されているかを理解する。 ・ビジネスでのコンピュータの役割を知るとともに、様々な処理形態で利用されていることを理解する。	行動観察 行動観察
5	第2章 情報通信ネットワーク	・情報通信ネットワークの概要 ・インターネットを活用したビジネス	・情報通信ネットワークがどのように利用されているか、そのために必要な知識を理解する。 ・インターネットを活用したビジネスにはどのようなものがあるか学ぶ。	行動観察 行動観察
	第3章 情報モデルとセキュリティ管理	・情報モデル ・セキュリティ管理	・インターネットを利用する際の必要なモデルを学ぶ。 ・ネットワーク利用時の様々なリスクについて学ぶ。	行動観察 行動観察
6	第4章 ビジネス文書の作成	・文書の作成 ・効果的な文書の作成	・ワープロソフトで文字や文を入力する方法を学ぶ。 ・通信文書や社内文書を作成する方法を学ぶ。	ワークシート分析 ワークシート分析
	第5章 ビジネス情報の処理と分析	・表計算ソフトの基礎知識 ・表計算ソフトの基本操作	・表計算ソフトの特徴を理解し、活用するための基本的な知識を理解する。 ・表計算ソフトでデータを処理するための基本的な操作を学び、効果的な活用方法について理解する。	ワークシート分析 ワークシート分析
7		期末考査	自作テキスト	
9	第5章 ビジネス情報の処理と分析	・基本的な関数 ・グラフの基礎知識 ・基本的なグラフの作成	・基本的な関数とその利用方法を理解する。 ・目的の応じたグラフの活用方法を学ぶ。 ・目的の応じたグラフの作成方法を学ぶ。	ワークシート分析 ワークシート分析 ワークシート分析
10	全商情報処理検定の学習		・全商情報処理検定ビジネス情報部門3級の模擬問題を学習し、必要な技法・知識を総合的に定着する。	ペーパーテスト
11		・発展的な関数 ・データの整列・検索・抽出	・順位付けや検索の関数などについて学ぶ。 ・データの整列・検索・抽出を行うデータベース機能について学ぶ。	ワークシート分析 ワークシート分析
	全商ビジネス文書実務検定の学習	・表計算ソフトのデータベース	・データベース関数を活用して、データを検索・集計し、表現するための技法を学ぶ。	ワークシート分析
12		期末考査	自作テキスト	

1	全商情報処理検定の学習		・全商情報処理検定ビジネス情報部門2級の模擬問題を学習し、必要な技法・知識を総合的に定着する。	ペーパーテスト
2	第5章 ビジネス情報の処理と分析	・ビジネスと統計 ・統計資料の傾向をとらえるための技法 ・統計グラフの作成 ・時系列分析と需要予測	・ビジネスに活かせる情報を見つけ出す技法について学ぶ。 ・収集したデータ集団がどのようなデータの集まりなのか、分析する技法を学ぶ。 ・統計データの分析に効果的なグラフの作成方法を学ぶ。 ・時系列分析のさまざまな手法を学ぶ。	ワークシート分析 ワークシート分析 ワークシート分析 ワークシート分析
3	第6章 プレゼンテーション	・プレゼンテーションの技法 ・ビジネスとプレゼンテーション	・ビジネスにおいて、企画の提案や新製品の説明などがどのように準備され、行われているか、そのために必要な基本的な知識や技法を理解する。 ・コンピュータを利用して、プレゼンテーションをより説得力のあるものにするための知識や技術を理解する。	ワークシート分析 ワークシート分析・発表
		期末考査	自作テキスト	

3 評価の観点

関心・意欲・態度	ビジネスの諸活動に関する諸課題や情報処理機器の活用について関心をもち、その知識と技術の取得および改善・向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。
思考・判断・表現	ビジネスの諸問題に関する諸課題の解決を目指して自ら思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して、ビジネスの諸活動に携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。
技能	情報および情報技術を活用するための基礎的・基本的な技術を身に付け、ビジネスの諸活動を合理的に計画し、その技術を適切に活用している。
知識・理解	情報および情報技術を活用するための基礎的・基本的な知識を身に付け、ビジネスの諸活動に関する意義や役割を理解している。

4 評価の方法

関心・意欲・態度、思考・判断・表現、技能及び知識・理解の4観点から総合的に評価する。
--

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守って欲しい事項など）

1	ますます発展する情報化社会を生き抜くために必要不可欠なコンピュータに関する知識・技能を学習します。また、単にコンピュータを扱う技能だけではなく、ビジネスにおける情報の意義や役割を理解し、その情報を適切に収集し活用する能力と態度を育てます。
2	情報処理実習が中心の授業になりますので、実習課題はなるべく授業内で終わらせられるように努力をして下さい。また実習をやり残し、課題未提出とならないよう心がけて下さい。
3	検定前などは急遽授業の変更が行われる場合があります。